

第14号様式（第3条関係）

<u>児童扶養手当 資格喪失届・受給者死亡届（未支払手当請求書）</u>					
(フリガナ) 氏 名		証書番号			
受給者 住 所	〒  TEL				
資格がなくなった理由 非該当事由 〔裏面から該当するものを選んで、その番号を○で囲んでください。〕	イ、ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、ト、チ、リ、ヌ、 ル、ヲ、ワ、カ、ヨ				
理由が発生した日	年 月 日				
※ 受給者死亡で未支払分がある場合、記入してください。					
(フリガナ) 請求者である 児 童 氏 名		児童住所	〒		
届出人氏名 (受給者との続柄)	( )	届出人住所	〒		
支 払 希 望 金 融 機 関	銀 行 等 名	支 店 等 名	口 座 種 類	口 座 番 号	
			普通・当座	           	
この欄は、請求者である児童にかわって未支払の手当を受け取る人があるときに、その人の氏名、住所及び児童との続柄を自署してください。					
住所 _____ 氏名 _____ ( 続 柄 _____ )					
上記のとおり、届け出（請求）します。					
年 月 日					
氏 名 _____					
会津若松市長					
※ 担 当 者 記 入 欄	確認事項 <input type="checkbox"/> 住民票（除票） ( 年 月 日 同居・異動なし ) <input type="checkbox"/> 戸籍謄（抄）本（附票） ( 年 月 日 婚姻・異動なし ) <input type="checkbox"/> 措置決定通知書 ( 年 月 日 入所 ) （施設名） _____ 年金裁定通知書の写し ( 年 月 日 支給開始 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )			備考（参考事項）	
債権	期 間	年 月 ~ 年 月分	金 額	円	担当者 氏 名

◎裏面の注意をよく読んでから記入してください。※の欄は記入する必要はありません。

◎楷書ではっきりと記入ください。氏名欄には、本人が署名し、又は記名押印してください。

## 注 意

1 児童扶養手当の非該当事由は、次の中より当てはまるものを選んでください。

- イ 手当を受けている人が日本国内に住所を有しなくなった。
- ロ 児童が手当を受けている母に監護されなくなった。
- ハ 児童が手当を受けている父（母が児童を懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、その母と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含む。以下同じ。）に監護されなくなり、又はこれと生計を同じくしなくなった。
- ニ 児童が手当を受けている母又は父以外の人に養育（同居、監護、生計維持）されなくなった。
- ホ 児童が死亡した。
- ヘ 児童が日本国内に住所を有しなくなった。
- ト 児童が18歳に達した日の属する年度が終了した。
- チ 18歳に達した日の属する年度が終了した児童であって児童扶養手当法施行令（以下「令」という。）別表第1に定める程度の障がいの状態にあったものが20歳に達したか、又は同表に定める程度の障がいの状態でなくなった。
- リ 母の監護を受けている場合又は養育者の養育を受けている場合において、児童が父と生計を同じくするようになった。
- ヌ 父の監護を受け、かつ、これと生計を同じくしている場合において、児童が母と生計を同じくするようになった。
- ル 母の婚姻（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合を含む。以下同じ。）等により、母の配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）に養育されるようになった。
- ヲ 父の婚姻等により、児童が父の配偶者に養育されるようになった。
- ワ 次の(イ)から(チ)までのいずれにも該当しなくなった。
  - (イ) 父母が婚姻を解消した児童
  - (ロ) 父又は母が死亡した児童
  - (ハ) 父又は母が令別表第2に定める程度の障がいの状態にある児童
  - (ニ) 父又は母の生死が明らかでない児童
  - (ホ) 父又は母が引き続き1年以上遺棄している児童
  - (ヘ) 父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童
  - (ト) 母が婚姻によらないで懐胎した児童
  - (チ) (ト)に該当するかどうか明らかでない児童
- カ 受給者が死亡した。（この場合はそれを証明する書類が必要です。）
- コ 時効により受給資格がなくなった。

2 非該当事由がカの場合は、それを証明する書類（戸籍 死亡証明書等）を添付してください。

3 証書を必ず添付してください。